

# 社会福祉法人 三徳会 会報 【令和5年度事業の報告】

令和6年9月 1日

関係各位におかれましては、平素よりご厚情を賜り厚く御礼申し上げます。

令和5年度の事業の概要について、以下のとおりお知らせいたします。

## 1、事業報告

- ① 法人本部：理事会4回、評議員会1回開催しました。決算理事会において、監事から健全に運営されている旨の監査結果が報告されました。十和田めぐみ保育園園舎整備時の福祉医療機構借入金、元金本年度分返済額1,050,000円を償還しました。理事及び評議員各1名が健康上の理由で辞任されたため、新たに川村妃子氏を理事に、服部知子氏を評議員に迎えました。
- ② 十和田めぐみ保育園：105名定員で3月末の入所児童数は107名。3月末の全職員数は30名でした。豊川美智子新園長のもと、多文化交流を活発に行い、イタリア、フランス、アメリカ、ロシアの各講師と交流し、多文化理解活動ができました。おゆうぎ会などの行事も盛大に行うことができ、子どもたちの成長を保護者の皆様と一緒に喜び合うことができました。職員が協力して、畑や田んぼの作業、水遊び、雪遊びなどを積極的にを行い、楽しい園生活の中から実体験を通した学びを提供できました。だいじとの連携や意思疎通、共通の研修も実施しました。ピアノを交換して、職員の演奏意欲が向上しました。青森県緑化推進委員会から次世代の森づくり事業交付金200,000円をいただき、植樹及び樹名板の設置を行いました。
- ③ みきの保育園：95名定員で3月末の児童数は89名でした。3月末の職員数は26名でした。行事を組み直し、みきのフェスティバルを秋に実施しました。おゆうぎ会等の他の行事も元通り盛大に楽しむことができ、子どもたちの成長につながりました。テーマ保育等の研修を継続し、9月には十和田市教育委員会主催の幼保小連携研究協議会において公開保育を行いました。子どもたちの発想や意欲に基づいた遊びが活発に行われ、研修の成果を感じました。磯谷銀次郎先生の体操教室を継続して、年中・年長の子どもたちに喜ばれています。アメリカ人講師による多文化理解活動を継続しました。ガス空調設備によって冷暖房が行き届き、快適に過ごしています。
- ④ だいじ：サービス提供の実態に合わせて、利用時間を5時30分に延長しました。登録人数が増えて、利用のご希望に応えられなくなってきました。利用児童の所属園や各仲よし会への訪問支援も活用して、ご希望に応える努力をしています。東北町プロップ様などから研修やケース検討の指導・助言を得ながら、月1回以上の研修を行い、よりよい支援ができるように努めました。毎月のおたより発行や保護者会開催に努め、情報提供や情報の交換を行いました。利用者様、保護者様や所属されている園や仲よし会等のお役に立てるように一層力を付けたいです。ガス湯沸かし器を設置しました。
- ⑤ 地域子育て支援センター：工藤美賀子センター長のもとで、アート活動に力を入れて楽しい子育て支援を行いました。体操教室なども催して楽しんでいただきました。他事業所閉館したファミリーサポートセンターとも連携して、支援場所を提供したり、養成講座や運営に協力しました。
- ⑥ 地域健全育成事業(ちとせ小学校仲よし会)：3月末で137名の在籍でした。9名の支援員に加えて、シルバー人材センター派遣の支援員補助員を活用しています。大きな事故なく、概ね楽しく過ごすことができました。十和田めぐみ保育園やだいじとの連携を持っています。

☆職員一同、これからも研鑽を重ねてよりよい処遇ができるよう努力していきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 2、会計の報告

## 令和5年度 決算報告書概要

社会福祉法人 三徳会

## 貸借対照表

令和 6年 3月31日 現在

単位:円

資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	70,363,429	流動負債	31,166,886
固定資産	392,897,557	固定負債	3,213,600
基本財産	157,354,793		
その他の固定資産	235,542,764		
		負債の部合計	34,380,486
		純 資 産 の 部	
		基本金	40,155,720
		国庫補助金等特別積立金	66,748,783
		その他の積立金	194,000,000
		次期繰越活動収支差額	127,975,997
		純資産の部合計	428,880,500
資産の部合計	463,260,986	負債及び純資産の部合計	463,260,986

## 資金収支計算書

自:令和5年 4月 1日

至:令和6年 3月31日

単位:円

事業活動	事業活動収入計(1)	386,391,712
	事業活動支出計(2)	344,469,088
	事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	41,922,624
設備整備	施設整備等収入計(4)	75,000
	施設整備等支出計(5)	5,413,693
	施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)	▲ 5,338,693
その他活動	その他の活動による収入計(7)	0
	その他の活動支出計(8)	30,000,000
	その他の活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	▲ 30,000,000
予備費(10)	0	
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)	6,583,931	
前期末支払資金残高(12)	34,257,812	
当期末支払資金残高(11)+(12)	40,841,743	

## 事業活動計算書

自:令和5年 4月 1日

至:令和6年 3月31日

単位:円

サービス活動	サービス活動収益計(1)	382,741,292
	サービス活動費用計(2)	355,648,903
	サービス活動増減差額 (3)=(1)-(2)	27,092,389
サービス活動外	サービス活動外収益計(4)	3,650,420
	サービス活動外費用計(5)	0
	サービス活動外増減差額 (6)=(4)-(5)	3,650,420
経常増減差額(7)=(3)+(6)	30,742,809	
特別	特別収益計(8)	75,000
	特別費用計(9)	75,004
	特別増減差額 (10)=(8)-(9)	▲ 4
当期活動増減差額 (11)=(7)+(10)	30,742,805	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	127,233,192
	当期末繰越活動増減差額 (13)=(11)+(12)	157,975,997
	基本金取崩(14)	0
	基本金組入額(15)	0
	その他の積立金取崩額(16)	0
	その他の積立金積立額(17)	30,000,000
次期繰越活動増減差額 (18)=(13)+(14)-(15)+(16)-(17)	127,975,997	

なお、詳細については事務室にて閲覧できますので、ご希望の方はお申し出頂きますようお願いいたします。